

「建具とガラスの組み合わせ」による開口部の熱貫流率（建具の仕様とガラス性能から算出）
平成28年省エネルギー基準・非木造（住宅）・・・玄関ドア・引戸（大部分がガラスで構成されない開口部）

当一覧表は、国立研究開発法人 建築研究所ホームページ内「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報」、及び一般社団法人 日本サッシ協会ホームページ内「建具とガラスの組み合わせ」による開口部の熱貫流率表（住宅用ドアの簡易的評価による）に基づいています。

枠の仕様	戸の仕様		ガラスの仕様	中空層の仕様		開口部の熱貫流率 [W/(mk)]※2		開口部の日射熱取得率η	YKK AP対象製品一覧 ※袖付、ランマ付は適合しません		
				ガラスの封入※1	中空層の厚さ	付属部材無し	風除室あり				
金属製 熱遮断構造	金属製断熱 フラッシュ構造	ポストなし	ドア内ガラスなし	-	-	-	1.90	1.60	0.06	-	
			ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	10mm以上	2.33	1.89	0.08	-	
					されていない	10mm未満	2.91	2.26	0.10	-	
		ポストあり	ドア内ガラスあり	複層ガラス	されている	14mm以上	2.33	1.89	0.08	-	
					されていない	14mm未満	2.91	2.26	0.10	-	
					中空層厚問わない	2.91	2.26	0.10	-		
	金属製 フラッシュ構造	ポストなし	ドア内ガラスなし	-	-	-	1.90	1.60	0.06	-	
			ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	14mm以上	2.33	1.89	0.08	-	
					されていない	14mm未満	2.91	2.26	0.10	-	
		ポストあり	ドア内ガラスあり	複層ガラス	されている	中空層厚問わない	2.91	2.26	0.10	-	
					されていない	中空層厚問わない	2.91	2.26	0.10	-	
					中空層厚問わない	2.91	2.26	0.10	-		
	金属製 ハニカム フラッシュ構造	ポストなし	ドア内ガラスなし	-	-	-	2.33	1.89	0.08	-	
			ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	中空層厚問わない	2.91	2.26	0.10	-	
					されていない	中空層厚問わない	2.91	2.26	0.10	-	
		ポストあり	ドア内ガラスあり	複層ガラス	されている	中空層厚問わない	2.91	2.26	0.10	-	
					されていない	中空層厚問わない	2.91	2.26	0.10	-	
					中空層厚問わない	2.91	2.26	0.10	-		
	金属製 またはその他	金属製 フラッシュ構造	ポストなし	ドア内ガラスなし	-	-	-	2.33	1.89	0.08	・EXIMA80St ・R'sSDX
				ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	中空層厚問わない	2.91	2.26	0.10	-
						されていない	中空層厚問わない	2.91	2.26	0.10	-
			ポストあり	ドア内ガラスあり	複層ガラス	されている	中空層厚問わない	2.91	2.26	0.10	-
						されていない	中空層厚問わない	2.91	2.26	0.10	-
						中空層厚問わない	2.91	2.26	0.10	-	
金属製 ハニカム フラッシュ構造		ポストなし	ドア内ガラスなし	-	-	-	2.91	2.26	0.10	・EXIMA80St ・R'sSDX ・SARGE	
			ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	中空層厚問わない	3.49	2.59	0.12	-	
					されていない	中空層厚問わない	3.49	2.59	0.12	-	
		ポストあり	ドア内ガラスあり	複層ガラス	されている	8mm以上	3.49	2.59	0.12	-	
					されていない	8mm未満	4.07	2.90	0.14	-	
					単板ガラス	-	4.07	2.90	0.14	-	
金属製 またはその他		ポストなし	ドア内ガラスなし	-	-	-	2.91	2.26	0.10	・EXIMA80St ・R'sSDX ・SARGE	
			ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	中空層厚問わない	3.49	2.59	0.12	-	
					されていない	中空層厚問わない	3.49	2.59	0.12	-	
		ポストあり	ドア内ガラスあり	複層ガラス	されている	中空層厚問わない	4.07	2.90	0.14	-	
					されていない	中空層厚問わない	4.07	2.90	0.14	-	
					単板ガラス	-	4.07	2.90	0.14	-	
金属製 またはその他		ポストなし	ドア内ガラスなし	-	-	-	6.51	3.95	0.22	-	
			ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	中空層厚問わない	6.51	3.95	0.22	-	
					されていない	中空層厚問わない	6.51	3.95	0.22	-	
		ポストあり	ドア内ガラスあり	複層ガラス	されている	中空層厚問わない	6.51	3.95	0.22	-	
					されていない	中空層厚問わない	6.51	3.95	0.22	-	
					単板ガラス	-	6.51	3.95	0.22	-	

表中の用語の定義については、国立研究開発法人 建築研究所が公表する「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報（住宅）」の「2.エネルギー消費性能の算定方法 2.1 算定方法 1.概要と用語の定義」を参照（<http://www.kenken.go.jp/becc/house.html>）

※1「ガス」とは、アルゴンガス又は熱伝導率がこれと同等以下のものをいいます。

※2 国立研究開発法人 建築研究所ホームページ内「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報」の熱貫流率及び線熱貫流率（ドア等の大部分がガラスで構成されない開口部）の熱貫流率の表及び風除室に面する場合の計算式によります。

【ドアの仕様について】

- 「Low-E複層」とは、2枚の板ガラスと1つの中空層からなるものであり、1枚以上の板ガラスにLow-E膜を中空層に面するように使用しているものをいう。低放射複層ガラスともいう。
- 「金属製熱遮断構造の枠」とは、金属製の枠の中間部を樹脂等の断熱性を有する材料で接続した構造の枠をいう。
- 「金属製断熱フラッシュ構造の戸」とは、金属製表裏面材の中間に断熱材を密実に充填し、辺縁部を熱遮断構造とした戸をいう。
- 「金属製フラッシュ構造の戸」とは、金属製表裏面材の中間に断熱材を充填した構造の戸をいう。
- 「金属製ハニカムフラッシュ構造の戸」とは、金属製表裏面材の中間の密閉空気層を紙製又は水酸化アルミニウム製の仕切り材で細分化した構造の戸をいう。

これらの対象製品一覧は、一般社団法人 住宅性能評価・表示協会運営の「温熱・省エネ設備機器等ポータルサイト」に登録済みです。

上表中の商品は、構造・形状等での性能確認が可能であるため、上記ポータルサイトにおける性能確認区分はすべて「-」となります。